



2022年3月10日

各位

会社名 大阪瓦斯株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原 正隆
(コード：9532 東証第1部)
問合せ先 広報部長 宇田 徹
(TEL. 06-6205-4515)

2022年度 Daigas グループ経営計画

1. 2022年度の重点課題

国際情勢や感染症等による、原材料価格の高騰、サプライチェーンの不安定化など、先行き不透明な事業環境が続きますが、Daigas グループ全体で、エネルギーやサービスの安定供給に最大限努めつつ、将来に亘って持続的で力強い成長を実現するための取り組みを進めてまいります。

中期経営計画2023の2年目として、目指す3つのミライ価値「低・脱炭素社会の実現」「New ノーマルに対応した暮らしとビジネスの実現」「お客さまと社会のレジリエンス向上」の最大化に向けた取り組みを、国内エネルギー事業、海外エネルギー事業、ライフ&ビジネス ソリューション事業のそれぞれの事業領域において着実に推進してまいります。

2. 収支計画

2022年度の、連結売上高は1兆8,530億円、営業利益は1,065億円、経常利益は1,150億円、親会社株主に帰属する当期純利益は820億円を計画しています。

	グループ連結		
	2021年度 見込み (億円)	2022年度 計画 (億円)	増減率 (%)
売上高	15,470	18,530	+19.8
営業利益	805	1,065	+32.3
経常利益	950	1,150	+21.1
親会社株主に帰属する当期純利益	775	820	+5.8
EBITDA	2,000	2,300	+15.0
ROIC	4.4%	4.5%	---
ROE	7.1%	6.8%	---

2022年度のセグメント利益の計画は以下の通りです。

	セグメント利益		
	2021年度 見込み (億円)	2022年度 計画 (億円)	増減率 (%)
国内エネルギー	300	425	+41.7
内、電力	120	175	+45.8
海外エネルギー	455	570	+25.3
ライフ&ビジネス ソリューション	190	215	+13.2
消去等	0	-10	---
連結	945	1,200	+27.0

<2022年度の前提>

原油価格（全日本C I F価格）95 ドル/バレル、為替レート 115 円/ドル

3. ガス販売量・電力販売量計画

2022年度は、大阪ガス連結のガス販売量で6,834百万m³（2021年度見込比2.2%減）、電力販売量で18,201百万kWh（2021年度見込比1.0%増）を計画しています。

【ガス販売量（連結）】

45MJ/m³換算

家庭用	1,732 百万m ³	(▲0.3%)
業務用等	5,102 百万m ³	(▲2.8%)
ガス販売量合計	6,834 百万m ³	(▲2.2%)

【電力販売量】

合計	18,201 百万 kWh (+1.0%)
----	-----------------------

() 内は2021年度見込からの増減率

4. 投資計画

2022年度は、連結で2,740億円の投資を計画しています。

	投資額
品質向上投資	740億円
国内エネルギー	590億円
海外エネルギー	890億円
ライフ&ビジネス ソリューション	520億円
成長投資	2,000億円
投資額合計	2,740億円

以上